

「安全な国土の再設計」土木学会四国支部タスクフォース主催

防災講演会の開催について

1. 開催の背景・目的

東日本大震災の甚大な被害により、我が国の災害に対する脆弱性が改めて明らかとなり、安全な国土への再設計が急務となりました。公益社団法人土木学会では「東日本大震災特別委員会」の継続するテーマとして「社会安全推進プラットフォーム」の特別活動として「安全な国土への再設計」支部連合(支部タスクフォース)が位置付けられました。本タスクフォースは土木学会の各支部が中心となり、各地域における安全な国土への再設計について調査研究するとともに、その活動を学会内に留めず、国民的運動へと高めることを目的としています。

四国支部タスクフォースは、四国4県の大学、行政、公益法人等の参画を得ながら、四国地方に脅威をもたらす南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害等からの安全・安心を確保するため、広く一般に向けて、各種講演会や情報発信等の取り組みを進めていくこととしています。

2. 日時・場所

日時：平成26年10月10日(金) 13:30~17:00(受付13:00~)

場所：サンポートホール高松 61会議室(香川県高松市サンポート2-1)

参加費：無料

定員：100名程度

3. 主催等

主催：公益社団法人土木学会四国支部タスクフォース

4. プログラム

1) 開会挨拶(13:30~13:35)

土木学会四国支部タスクフォース 座長 矢田部 龍一(愛媛大学 理事・副学長)

2) 特別講演(13:35~14:05)

「高知県の南海トラフ地震対策」

竹崎 幸博 高知県南海トラフ地震対策課長

特別講演(14:05~15:05)

「大地の成り立ちから安全な国土の再設計を考える」

長谷川 修一 香川大学 教授

3) 休憩(15:05~15:15)

4) 四国支部 TF 活動報告(15:15~16:55)

「四国支部タスクフォースの概要」

竹田 正彦 幹事長(愛媛大学 防災情報研究センター 副センター長)

「四国災害アーカイブスの取り組み」

村上 仁士 四国災害アーカイブス事業検討委員会 委員長

徳島大学 名誉教授

「徳島大学での取り組み」

西山 賢一

徳島大学 准教授

「香川大学での取り組み」

松尾 裕治

香川大学 防災教育センター 特命教授

「愛媛大学での取り組み」

矢田部 龍一

愛媛大学 防災情報研究センター長

「高知大学での取り組み」

笹原 克夫

高知大学 教授

「高知工科大学での取り組み」

高木 方隆

高知工科大学 システム工学群 教授

5) 閉会挨拶(16:55~17:00)

土木学会四国支部タスクフォース 副座長 石井 一生 (四国地方整備局企画部長)

